

名駅地下街 サンロード



所在地：愛知県名古屋市中村区名駅
商業施設面積：4,585.759㎡
延床面積：10,755.940㎡
店舗数：80店舗
運営：名古屋地下街㈱
照明改修工事：㈱トーエネック
照明改修完成：平成24年6月

S174

1957年に開業した日本最古の本格的な地下街である「名駅地下街サンロード」。通路照明の改修工事にあたり、LEDダウンライトを採用し、大幅な省エネ、省資源を実現し環境に配慮した省エネ施設に生まれ変わりました。

JR桜通口地下に広がるショッピング街「名駅地下街サンロード」の通路照明をリニューアル

名駅地下街サンロードは、名古屋駅を中心に広がる9つの地下街のひとつで、名駅通両側に並ぶあらゆるビルと連絡しており、周辺地下街のメインストリートを担っています。開業から55年の間に増築、改修によって活性化を図り、平成元年には照明も大規模な改修が行われています。通路照明は以後、年1回、ランプ交換のメンテナンスを行ってきましたが、平成24年の定期交換を前に、かねてから懸案事項であった省エネを実現するため、LED照明によるリニューアルが行われました。

HQIダウンライトからLEDダウンライトに更新し、明るさ同等で消費電力77%削減

名駅地下街サンロードは延床面積が約10,755㎡あり、そのうち通路は約3,400㎡を占めています。大きくカーブをとっている長い2本の通路が地下街を横断し、その往来を自由にする4本の通路が設けられています。今回のリニューアルでは、この長短6本の通路に、これまでベース照明に使用していたHQI250Wダウンライト332台をLEDダウンライト6000シリーズ(消費電力65W)に更新。1スパンにサイコロの5の目形状で配置していたその位置に置き替えるとともに、下面拡散カバー付の広角タイプを使用したことにより均斉度がよく、まぶしさも抑制した快適なショッピング通路照明を創出しています。既存の大きな埋込穴(φ340)は、コンパクトなLEDダウンライト(φ150)に化粧リニューアルプレートを使用したことにより違和感のないすっきりした天井面仕上げとなりました。これにより明るさは、既存とほぼ同等で、両側に並ぶ店舗からの漏れ光との合成平均照度1000lxを確保しながら消費電力は既存比77%の削減を可能とし、さらに長寿命によるメンテナンスの軽減とランプ費ゼロにより、ランニングコストは既存比85%の削減が見込まれています。また、この通路は公共通路でもあり、市民の安心・安全な歩行照明としての役割も果たしています。



2本の通りが並行して続くサンロードのショッピング通路のLEDダウンライト照明



通路十字路の天井ふところはダクトが集中しているため厚みのリニューアルプレートを使用



サンロードの中でも最も広い8m幅の通路のLEDダウンライト照明



リニューアルプレート使用のLEDダウンライト



飲食・食料品が集中するメイン通路2本のうちの1本の通りのLED照明

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDダウンライト6000シリーズ	LEDD-60001MW-LD9	332	LED 平均消費電力:65W